

「飛んでクルーズ北海道」今年も小樽から出港！
～小樽港第3号埠頭岸壁にて出発式を開催～

商船三井クルーズ（株）が運航する「にっぽん丸」のフライ&クルーズの定番人気商品である『飛んでクルーズ北海道』が、8月28日から運航開始となりました。

『飛んでクルーズ北海道』は今年で20周年を迎えるロングセラー商品であり、小樽～利尻～羅臼～小樽のコースを9月15日までに計6回運航するスケジュールです。

日本百名山の一つ「利尻富士」がそびえる利尻島や、世界遺産の知床の大自然を思う存分感じる事が出来るツアーとなっています。また、船内では北海道の旬の味覚を取り揃えた食事を用意されており、多くのお客様に北海道の魅力を愉しんでいただけるものとなっております。

運航初日の8月28日には、小樽港クルーズ推進協議会と北海道クルーズ振興協議会により、「にっぽん丸」が停泊している小樽港第3号埠頭岸壁で「にっぽん丸 飛んでクルーズ北海道 20周年出発式」が開催されました。小樽港クルーズ推進協議会の西條副会長をはじめ、北海道クルーズ振興協議会の会長である鶴山北海道運輸局次長が歓迎の挨拶と20周年を迎えたことへの祝辞を述べるとともに、関係者から商船三井クルーズ（株）向井社長や、「にっぽん丸」船長などへ花束や記念盾などの記念品が贈呈されました。

商船三井クルーズ（株）向井社長からは、歓迎についての感謝が述べられ「にっぽん丸」の引退と「三井オーシャンサクラ」の就航についてもお話がありました。そして、関係者へ記念盾の贈呈がありました。

今後も北海道クルーズ振興協議会としましては、関係各機関と調整を図り『飛んでクルーズ北海道』を支援していきたいと考えています。



出発式後に出航する「にっぽん丸」